

滋賀県立農業大学校シラバス

講座名	植物病理	担当	大学教員	実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
科目の種別	教養 <input checked="" type="checkbox"/> 共通 <input type="checkbox"/> 専攻	対象学生	<input checked="" type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 就農	
学期	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期	時間数（単位数）	24時間（2単位）	
授業形態（○記入）	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習	実験	実習	見学

科目内容（教育研修計画より転記も可） 作物保護の重要性，病気の基礎知識，伝染方法，病害の原因と診断，病害の発生と環境条件，作物保護の手段

授業内容（4時間を1回分とした内容）	
第1回（4時間）	作物保護の重要性・植物病理学とは
第2回（4時間）	植物病害の基礎知識－病原体各論（1）
第3回（4時間）	植物病害の基礎知識－病原体各論（2）
第4回（4時間）	植物病害の基礎知識－感染と発病
第5回（4時間）	病害の伝染・病害の発生と環境条件
第6回（4時間）	病害の発生と環境条件・病害の診断
第7回（4時間）	作物保護の手段（1）
第8回（4時間）	作物保護の手段（2）

使用教科書（テキスト）書籍名、自作資料の内容を記入 ○ 毎回プリントを配付する。参考図書も講義の中で適宜紹介する。
--

到達目標 ○ 作物保護の重要性について理解することができる ○ 各種作物の病害をひきおこす病原体の分類上の位置，生物学について理解することができる ○ 病害の伝染，病害の発生と環境条件，病害の診断について理解することができる ○ 作物保護のさまざまな手段について理解することができる
--

評価で重視する内容（テスト・レポート等の有無、その他（授業態度・出欠） ○ 記述テスト ○ 出欠状況 ○ 提出物の有無と内容 ○ 授業態度
--

評価基準 本講座は，講義を主とする科目であることから，評価は筆記試験やレポート等の成績のほか，出席日数，受講態度を考慮して総合的に評価する。100点法により，50点以上を合格とし，50点未満を不合格とする。なお，成績評価50点以上の科目についてその単位を認定する。成績評価が50点未満で不合格となった科目について，本人からの願い出により追試験を行う。追試験は原則1回とし，追試験による合格の評価は可とする。
